

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	児童扶養手当法による児童扶養手当の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	奈良市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例(昭和48年奈良市条例第4号)によるひとり親家庭等の配偶者のない者及び児童に対する医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	37	
③番号法別表第2の項	57	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		奈良市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例(平成27年条例第42号)第4条第1項別表第1第6の項 奈良市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例(昭和48年奈良市条例第4号)によるひとり親家庭等の配偶者のない者及び児童に対する医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	児童扶養手当法(昭和36年法律第238号)第1条	奈良市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例(昭和48年奈良市条例第4号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、(父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭)の(生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図る)ことを目的とする。	第1条 この条例は、(ひとり親家庭等)に対して医療費の一部を助成し、もって(ひとり親家庭等の保健の向上に寄与するとともに、ひとり親家庭等の福祉の増進を図る)ことを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		奈良市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例奈良市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例施行規則